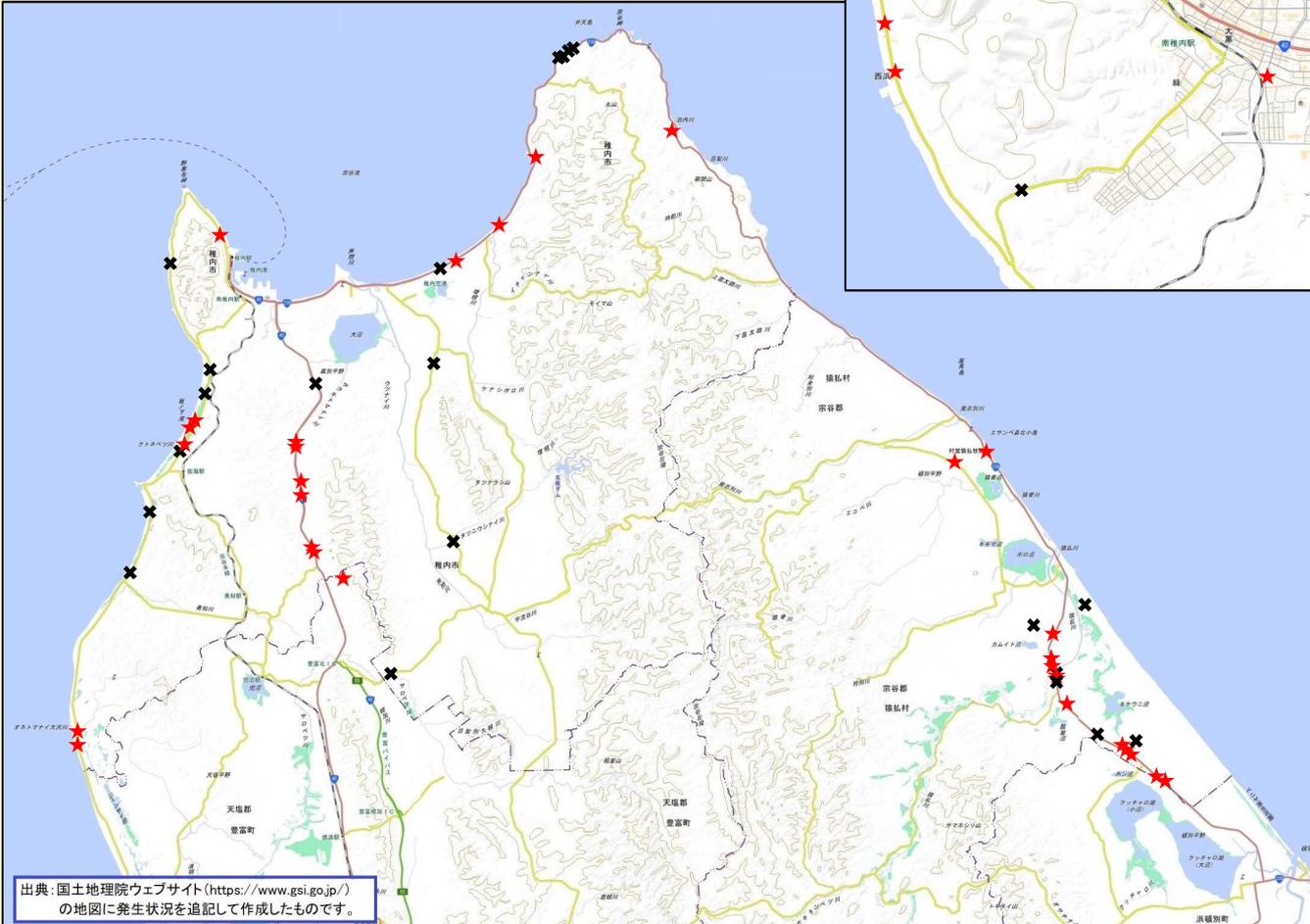


鹿 事 故 M A P

令和7年

稚 内 署 管 内 図



- ✕ 日中（日の出～日没）
- ★ 夜間（日没～日の出）

鹿との衝突事故発生件数
R07.07.31現在

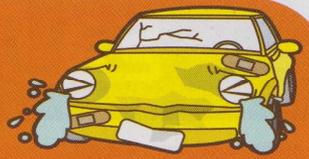
	国 道	道 道	市町村道	合 計
日 中	12	10	3	25
夜 間	26	9	1	36
計	38	19	4	61

出典：国土地理院ウェブサイト (<https://www.gsi.go.jp/>) の地図に発生状況を追記して作成したものです。

稚 内 警 察 署

エゾシカとの衝突事故を避けるポイント

次のエゾシカの習性をよく理解し、**安全運転**を心がけましょう！



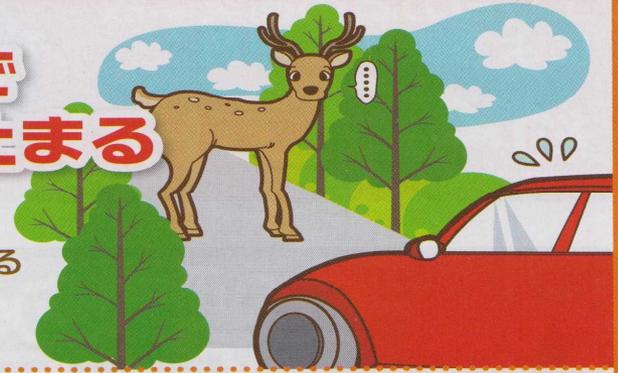
群れで移動する

1頭見かけたら
2頭目がいるかも！



道路上で動きが止まる

車のライトや
走行音に反応すると
立ち止まる！



道路では滑りやすい

アスファルトでは
滑りやすい！
焦って転ぶことも！



夜間にライトが当たると目が光る

暗いときに光るモノ
があればエゾシカが
近くにいるのかも！



【注意点】

- 鹿との衝突事故は、夜間の発生が非常に多く、全体の約7割に上ります。
- スピードダウン、ハイビームでの走行が鹿との衝突事故防止に有効です。

【令和6年における鹿事故多発区間】

- 国道238号 猿払村浜猿払から浅茅野の区間
- 国道40号 サラキトマナイ付近（稚内市街地の南側）
- 道道稚内天塩線等 ノシャップからオネトマナイの区間（日本海側）